

健康

抗がん剤治療の副作用

質問

抗がん剤治療をしています。髪が抜けたり、爪・皮膚が黒くなったり、見た目がとても気になります。どこか相談できる場所はありますか？



一宮 由貴
徳島大学病院
がん看護専門看護師

回答 抗がん剤治療の副作用

用による見た目の変化にお悩みとのこと、つらい思いをされていることと思います。

がんの治療をしながら日常生活を送る患者さんが増えていますが、一方で手術や抗がん剤、放射線などの治療を行うと傷跡、脱毛、皮膚や爪の変化など、患者さんの身体にさまざまな変化がもたらされ、人間関係や就労、就学への影響を懸念して社会活動への参加を諦めたり、生活スタイルの変更を余儀なくされたりする患者さんが多いのも事実です。治療を継続しながら仕事に復帰する場合も、外見の変化が大きなストレスになること

外見の変化 病院に相談



があります。

以前はがんを治すことばかりに関心が向けられ、医療機関も患者さんのつらさに十分な対応ができていませんでした。

しかし、最近では患者さんがどのように生活するか、「Quality of Life (生活の質)」が重視されるようになり、患者さんの外見の変化による苦痛にも目が向けられるようになってきました。特に外見の変化に対する支援を「アピアランス支援」といいます。

和ケアチーム、メディカルソーシャルワーカー、臨床心理士などのスタッフが、チームで連携して皆さんの悩みに寄り添います。さらに、がん看護専門看護師をはじめ専門性の高いスタッフが対応しますので、より治療に密着した個別性のある対応が可能になりました。

外見は社会との接点になります。身近にあるものを工夫して活用することで、外見上の変化をカバーできたり、治療前と変わりなくおしゃれを楽しんだりすることもできます。治療を継続しながら自分らしい生活が送れることを知っていただき、安心して治療に臨んでいただきたいと思います。「仕方がない」と諦めてしまわず、まずは医療機関のスタッフに声を掛けてください。

(第4土曜掲載)

がんに関する質問は徳島がん対策センター(電話 088(634)6442) (平日午前8時半から午後5時まで)にお寄せください。詳しくはセンターのホームページ <http://www.toku-gantaisaku.jp>をご覧ください。

医療用美容品など紹介